

使用前にこの説明書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう保管してください。



膣カンジダの再発による外陰部症状の治療薬

第1類医薬品

メンソレータム® フレディCC クリーム

※本剤の使用は、以前に医師から膣カンジダの診断・治療を受けたことのある人に限ります。

本剤は膣内のカンジダを治療するものではありません。膣内の治療には、膣剤の使用が必要です。

膣カンジダとは？

膣カンジダとは、カンジダという真菌(カビの仲間)によって起こる膣炎です。女性性器の感染症の中では、よくみられる疾患ですが、適切な治療を行うことが大切です。

膣カンジダの特徴的な症状

膣カンジダにかかると、おりものの量や見た目に変化(おかゆ(カッテージチーズ)状や白く濁った酒かす状)がおこり、外陰部に発疹(発赤、はれた感じ等)を伴うかゆみが生じます。



使用上の注意 ⚠

してはいけないこと ❌

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は使用しないでください。

- (1) 以前に医師から、膣カンジダの診断・治療を受けたことがない人。
- (2) 膣カンジダの再発を繰り返している人。(2ヶ月以内に1回又は6ヶ月以内に2回以上)
- (3) 膣カンジダの再発かどうかよくわからない人。
- (4) 次の診断を受けた人。 糖尿病
- (5) 発熱又は悪寒がある人。
- (6) 悪心又は嘔吐がある人。
- (7) 下腹部に痛みがある人。
- (8) 不規則な、又は異常な出血、血の混じったおりものがある人。
- (9) 膣又は外陰部に潰瘍、水膨れ又は痛みがある人。
- (10) 排尿痛がある人、又は排尿困難な人。
- (11) ただれのひどい人。
- (12) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (13) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (14) 60歳以上の高齢者又は15歳未満の小児。

2. 次の部位には使用しないでください。

- (1) 外陰部以外の部位(爪、頭皮、目など)

相談すること



1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 授乳中の人。
- (3) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (4) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の場合は直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮ふ	刺激感、発赤、かゆみ、かぶれ、疼痛(ずきずきする痛み)

- (2) 3日間使用しても症状の改善がみられないか、6日間使用しても症状が消失しない場合は医師の診察を受けてください。なお、本剤の単独使用で効果がない場合も、自己判断で治療を行わず、医師の診察を受けてください。

効能・効果

膣カンジダの再発による、発疹を伴う外陰部のかゆみ(以前に医師から、膣カンジダの診断・治療を受けたことのある人に限る。)ただし、膣症状(おりもの、熱感等)を伴う場合は、必ず膣剤(膣に挿入する薬)を併用すること。

成分・分量

有効成分	配合量
イソコナゾール硝酸塩	1%

添加物として、ポリソルベート60、ステアリン酸ソルピタン、セトステアリルアルコール、流動パラフィン、ワセリンを含有する。

用法・用量

成人(15歳以上60歳未満)、1日2~3回適量を患部に塗布する。

ただし、**3日間**使用しても症状の改善がみられないか、**6日間**使用しても症状が消失しない場合は医師の診療を受けること。

- (1)外陰部症状のみの場合:本剤を使用すること。ただし、膣剤(膣に挿入する薬)を併用することが望ましい。
- (2)膣症状(おりもの、熱感等)を伴う場合:膣剤(膣に挿入する薬)を併用すること。

用法及び用量に関連する注意

- (1)使用前後は、手指を石けんでよく洗ってください。
- (2)目に入らないようにご注意ください。万一、目に入った場合は、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (3)生理中は使用しないでください。使用中に生理になった場合は使用を中止してください。また、治癒等の確認が必要であることから、医師の診療を受けてください。

保管及び取り扱い上の注意

- (1)本剤は、コンドーム等の避妊用ラテックスゴム製品の品質を劣化・破損させる可能性があるため、これらとの接触を避けてください。
- (2)直射日光の当たらない涼しいところに密栓して保管してください。
- (3)小児の手の届かないところに保管してください。
- (4)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になり品質が変わる)
- (5)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、一度開封した後はなるべく早くご使用ください。

生活上の注意

- (1)膣カンジダを再発した場合には、パートナーに感染している可能性があるため、膣カンジダに感染した旨を伝え、パートナーの方は陰部のかゆみ、発赤等の不快感があれば、すぐに医師の診療を受けてください。
- (2)パートナーへの感染を避けるため、本剤を使用中は性行為を避けましょう。
- (3)本剤を使用中は、患部への刺激を避けるため、殺精子剤は使用しないようにしましょう。
- (4)入浴時は石けんの刺激を避けるために、外陰部は石けんで洗わず、お湯だけで軽く洗う程度にしましょう。
- (5)カンジダ菌は、温度や湿度の高い状態で繁殖しやすいため、できるだけ乾燥した状態を保つようにすることが大切です。以下の点に気を付けましょう。
 - ー入浴、水泳後等は、膣の外側は十分乾かしましょう。濡れた水着などはできるだけ早く着替えましょう。
 - ーおりものシートなどの衛生用品を使用される場合は、こまめに交換しましょう。
 - ー下着は、通気性のよい綿製品などを用いるようにしましょう。
- (6)下着やタオルは毎日清潔なものを用い、タオルなどは感染を避けるため、家族と共用しないようにしましょう。
- (7)カンジダ菌は腸にも常在している菌です。トイレの後は腸からの感染を避けるため、前から後ろにふきましましょう。
- (8)かゆみがあっても、外陰部をかかないようにしましょう。かくと、刺激がひどくなったり、感染が広がる可能性があります。

お問い合わせ先:お客さま安心サポートデスク

お気軽にお問い合わせください。女性スタッフが丁寧にお応えします。

フレディコール:06-6758-1422

受付時間 9:00~18:00(土、日、祝日を除く)

<http://flady.jp>

ROHT **ロート製薬株式会社**
大阪市生野区箕西1-8-1

フレディCC シリーズ

膣カンジダの再発で、おりものや熱感などの膣症状を伴う場合は、膣剤での治療が必要です。

第1類医薬品

膣カンジダの再発治療薬 6日間用(1日1錠)

メンソレータム **フレディCC 膣錠**

膣カンジダを元から治療して、
かゆみ・おりものなどの不快な症状を鎮めます。

